



東京竹芝から南に約 1,000km、唯一の定期船「おがさわら丸」で約 24 時間のところに位置する「小笠原諸島」。
 その中で約 2,000 人が生活している父島に「都立大神山公園」があり、園内に小笠原諸島の歴史・文化・自然を紹介
 する「小笠原ビジターセンター」があります。

ビジターセンター TOPICS

特別展 「南硫黄島」

～原生自然 10 年の変化とドローンが捉えた島の全貌～

南硫黄島は人が定住した歴史を持たない原生の島です。2007 年には戦後 2 回目の自然環境調査が実現し、
 四半世紀ぶりにヴェールを脱いだ島の姿に注目が集まりました。

それから 10 年経った 2017 年、再び南硫黄島調査が実施されました。

今回の展示ではドローンによる島全体の撮影など、南硫黄島の自然の新たな側面に迫った最新情報を展示しています。

小さいけど、大きな発見!!
 ミナミイトオウスジヒメカタツムリ



36 年ぶりに 2 頭目の
標本が得られました!

リュウキュウノミガイ属の一種



イトウジマノミガイ



ポニキビ



イクスジベッコウ



2017 年調査で初記録となった陸産貝類 4 種です!

《主催》NPO 法人 小笠原自然文化研究所、東京都
 《共催》首都大学東京、ポニーインタープリター協会
 《協力》公益財団法人 東京都公園協会、南硫黄島自然環境調査隊 2017、神奈川県立生命の星・地球博物館
 国立科学博物館、ふじのくに地球環境史ミュージアム

特別展 「写真で見る小笠原展」 ～返還五十周年を迎えて～

小笠原諸島は今年で返還 50 周年を迎えました。

戦前や米軍統治時代の様子、やっと迎えた返還式典、返還後～昭和 60 年代の風景と生活を写した写真を中心に展示しています。
 写真のひとコマから時代の流れを感じてください。

開館カレンダー

2018 年 10 月

開館時間
開館日 8:30 ~ 17:00

無料リーフレット



歴史・文化・動植物情報
 など、小笠原にまつわる
 さまざまなリーフレット
 をご用意しております。

日	月	火	水	木	金	土
9/30	10/1	2 出港	3	4	5	6 入港
		はしらいっくひなす				
7	8	9 出港	10	11	12	13 入港
14	15	16 出港	17	18	19	20 入港
21	22	23 出港	24	25	26 入港	27
28	29 出港	30	31	11/1 入港	2	3

ビジターセンターでは、小笠原の歴史や文化、動植物などの情報・映像をたくさん揃えております
 ので、お気軽にお立ち寄りください。(インターネット FREE SPOT)

10月はお笠原諸島返還50周年記念イベントの『文化歴史交流会』と『Ogasawara Music Festival』、2つのイベントがお祭り広場で開催されます♪ぜひ、お誘いあわせの上ご来場ください！

夜店もできるよ！



文化歴史交流会

10/7(日) 18:00-21:00

小笠原の芸能文化である南洋踊り、小笠原太鼓、フラ、スティールパンのルーツとなる地域や出演者と共に披露するステージイベントです♪

♪出演団体♪

南洋踊り保存会、ぼにん囃子、八星流太鼓、太鼓会、小笠原太鼓同好会、ロコパン、ボニースティールオーケストラ、ナァ・プア・ナニ・オ・マクア、ナァ・マカナ・ノ・マクアヒネ、他島外芸能団体

Ogasawara Music Festival

10/27(土) 14:00-21:00

10/28(日) 12:00-21:00

2016年、2017年に小笠原で開催された「Ogasawara Island Jazz」が、2018年は小笠原諸島返還50周年の記念事業「Ogasawara Music Festival」として生まれ変わります！

※お祭り広場のほか、前浜、ゲゲゲハウスでも開催。

♪出演者♪

SPEAK NO EVIL with Hironobu Saito、HOME GROWN with SpinnaB-ILL、K4、BimBomBan 楽団 feat 竹廣類、Ricky with FSP、松永 希、HIP BEAN SPROUT and more coming

見どころの園内植物



花期：4月～11月
果期：9月～2月



花 1.3cm程の青紫色で筒状唇形の美しい花です。穂のようにまとまって咲きます。

シソ科 ハマゴウ属
新しい分類体系 (APG 体系：ゲノム解析による分類) でクマツヅラ科からシソ科に移行しました。

砂質や礫質の海岸に自生する匍匐性の海浜植物で、葉や果実にはハーブのようなさわやかな香りがあります。



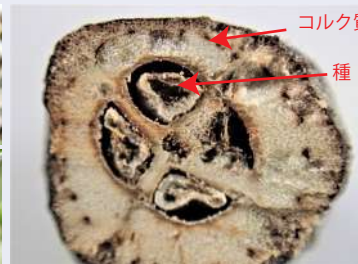
葉 表面



葉 裏面

葉 4cm程の卵型で対生です。両面に毛が生えていて、特に裏面は銀白色の軟毛が密生して白く見えます。この毛は葉からの水分の蒸発を防いだり、飛砂や塩害から身を守るためと考えられています。

毛のある葉で厳しい砂浜の環境に適応しています。



実 横断面

実 5～7mmの球形で、熟すにつれて、緑色～紅褐色～黒色と変わります。コルク質で中に1～4個の種があります。長時間海水に浮き、海水接触後にも発芽したことが報告されている海流散布型の種です。

海流散布型の種のため、小笠原の各島（西之島も）本州以南、太平洋諸島、東南アジア、オセアニアに広く分布しています。

小笠原ビジターセンター・大神山公園サービスセンター

指定管理者：公益財団法人 東京都公園協会

〒100-2101 東京都小笠原村父島宇西町小笠原ビジターセンター内
TEL 04998-2-7170 ※8:00～17:30 (12:00～13:30 休憩・年中無休)



Twitter
平日毎日更新!!

Twitterアカウント
@OgasawaraOogami

ビジターセンターでのイベント情報や、園内を中心とした見頃の動植物情報などをリアルタイムで紹介！ぜひ一度ご覧ください！

お客様サポートセンター（協会の事業全般に関するお問い合わせ）
TEL 03-3232-3038
※8:30～17:30(土日・祝日・年末年始を除く)

<アクセス>
おがさわら丸船着場から徒歩5分

